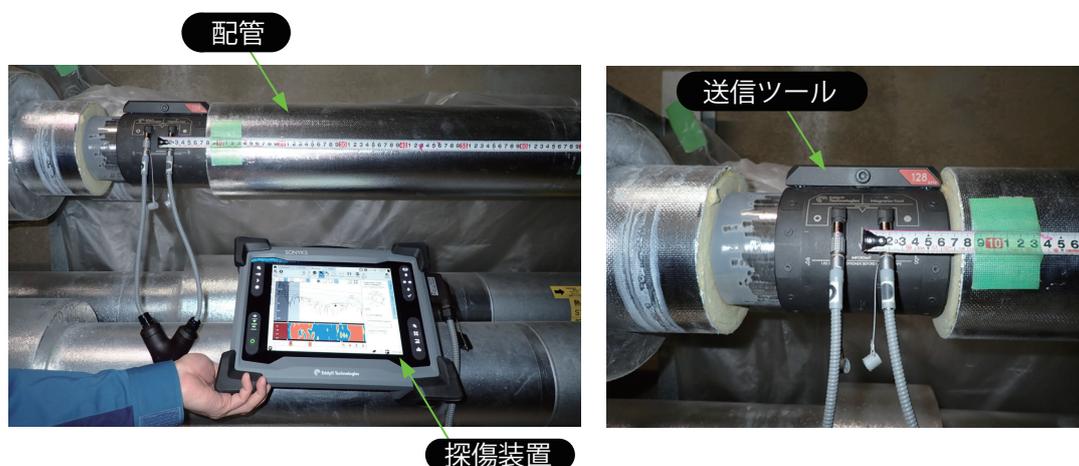


ガイド波 超音波探傷検査

ガイド波による超音波探傷検査では、配管を軸方向に伝搬する超音波により、一度の探傷で広範囲のスクリーニング検査が可能です。

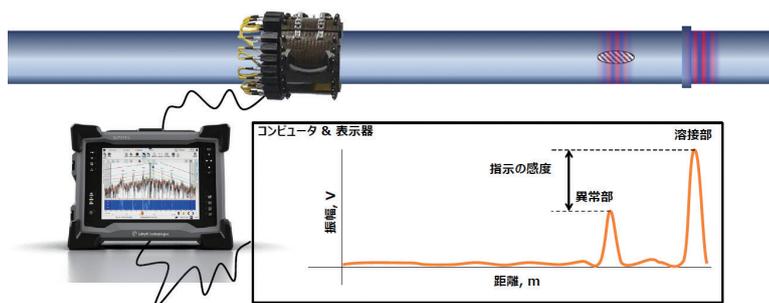
- ◆配管内外面の減肉部の検出
- ◆配管断面積の5%の減肉を検出可
- ◆Cスキャンイメージングによるきずの可視化

ガイド波 超音波探傷装置

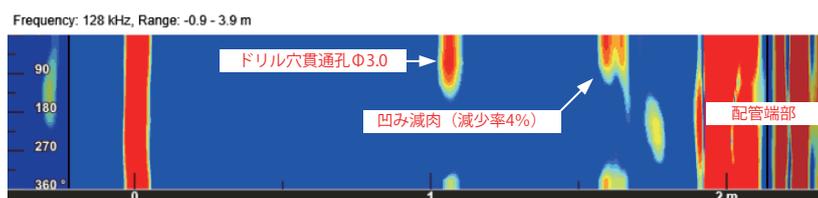


探傷方法

- ◆音波は配管の軸方向に沿って伝搬。
- ◆配管の断面積に変化があると音波は反射して戻ってくる。
- ◆受信した信号から腐食の程度を収録。



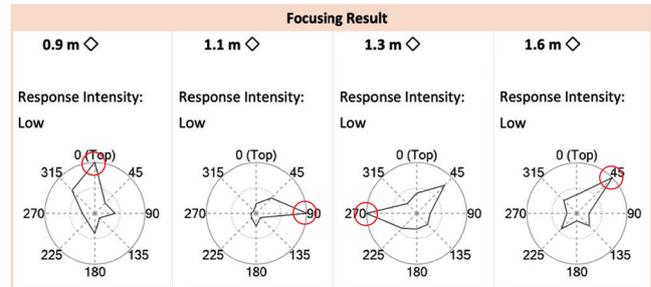
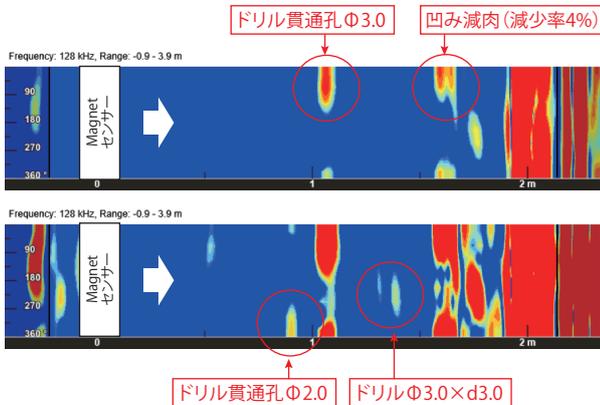
探傷イメージ



Cスキャンマッピング

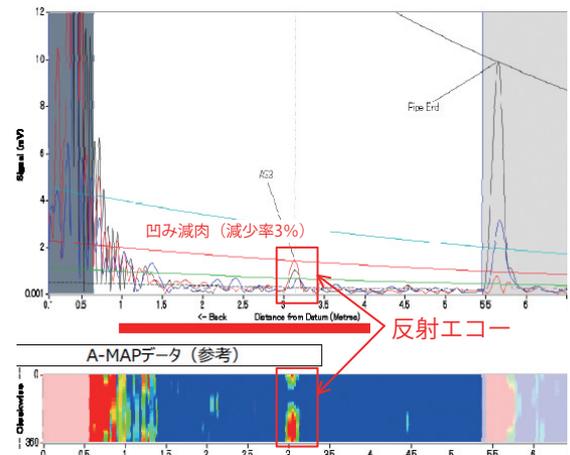
フォーカシング機能

- ◆フォーカシングにより円周方向の欠陥位置を推定可能
- ◆探傷データの視覚化・信頼性向上



埋設部への適用

- ◆露出部にセンサーを設置、埋設部のスクリーニング検査が可能



特徴

- ◆付帯作業(足場組立、保温解体etc)を減らし測定範囲を拡大できる
- ◆スクリーニング⇒詳細検査で効率的な検査が可能
- ◆定期的なモニタリングで配管の異常を早期発見
- ◆保温下配管に発生する腐食を効率的に検出可能

